

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 05010110

政策目標	2	ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6	保健・医療の充実	事業優先度	B		
単位施策	4	メンタルヘルス対策の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	心の健康づくり支援事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	5 保健福祉課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	睡眠で休養がとれている人の割合		関係課	#N/A		
事業目標	80%		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加 住民協働	有	心の健康維持に資する取組みの実践	関係例規・法令名	有 健康増進法、精神保健福祉法		
			関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	心身共に健康的な生活を送ることができるよう、自分にあったストレス解消法をもつことや、うつ病等の精神疾患の早期発見・早期対応の重要性の理解と対応に関する知識の普及を図る。 合わせて精神障がい当事者及び家族等の地域生活、社会参加への支援を通して住み慣れた地域での生活の継続と生活の質の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康に関するちらしの配布</li> <li>・心の健康相談の実施</li> <li>・精神障がい当事者、家族等当事者活動への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康づくり講演会の開催</li> <li>・心の健康に関するちらしの配布</li> <li>・心の健康相談の実施</li> <li>・精神障がい当事者、家族等当事者活動への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康に関するちらしの配布</li> <li>・心の健康相談の実施</li> <li>・精神障がい当事者、家族等当事者活動への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康づくり講演会の開催</li> <li>・心の健康に関するちらしの配布</li> <li>・心の健康相談の実施</li> <li>・精神障がい当事者、家族等当事者活動への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康に関するちらしの配布</li> <li>・心の健康相談の実施</li> <li>・精神障がい当事者、家族等当事者活動への支援</li> </ul>
	事業費(千円)	796	160	246	50	120
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	796	160	246	50	220
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	事業費(千円)	367	159	208	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	367	159	208		
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称 自殺対策緊急強化推進 事業補助金	【評価・実績】	(実施内容等) ・ちらしの全戸配布 2回 ・精神障がい当事者、家族等への支援 延217件 ・精神保健訪問・相談 延137件	(実施内容等) ・ちらしの全戸配布 1回 ・精神障がい当事者、家族等への支援 延234件 ・保健講話 1回 実100名 ・精神保健訪問・相談 延113件	(実施内容等)	(実施内容等)
			※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	80%	80%	80%	80%
		年度達成率	99%	85%	0%	0%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率	20%	46%	46%	46%
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆			

事業名	心の健康づくり支援事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	豊田通敏
		評価者 作成者 職氏名	保健係	河原真由美

様式1  
平成26年度実施  
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	睡眠で休養が取れている人の割合
【抱える課題やニーズは】	ストレス社会において、精神疾患を発症するリスクが高く、メンタルヘルスが大切である	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	精神疾患の発症予防、悪化予防を防ぎ自立した生活が継続できる町民が増える	① 睡眠が休養が取れている人の割合(前年比)	目標年度 平成26年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	精神疾患の発症予防、悪化予防を防ぎ自立した生活が継続できる町民が増える		目標値 74.9 %
			実績値 78 %
		②	達成度 104.1 %
			目標年度 平成26年度
			目標値
			実績値
			達成度 #DIV/0! %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	睡眠で休養が取れているかの調査	特定健診等の問診場面で睡眠で休養が取れているか否か確認を行った	
	心の健康に関する啓発	関連ちらしの全戸配布を行い、本年度は若年層に対し、メンタルヘルスの講話を行った。	
	精神障がい者回復者クラブ、家族会運営支援及び個別支援	回復者クラブやその家族への定期活動支援及び町民の精神保健にかかる個別相談(家庭訪問、電話、来所相談)を行った	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	精神保健福祉法により市町村は相談支援を行うことが求められている。また健康増進法でも認知症やメンタルヘルス向上への介入が求められている。
必要/概ね必要/課題あり		<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	今年度は若年層への支援を行う等事業展開を大きく広げた。全戸配布のチラシ等にて心の健康が大切であることの啓蒙、周知ができ有効であった。
有効/概ね有効/課題あり		<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	調査を別事業等で行うことやあらゆる場面での関わりを行うことや、各部署との連絡調整等を行うことで事業効率を高めることができた。
効率的/概ね効率的/課題あり		<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制 <input checked="" type="checkbox"/> 人員削減 <input checked="" type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	若年層のメンタルヘルスから高齢者の認知症まで心の健康は全町民に関連することであり公平な事業である。
公平/概ね公平/公平でない		<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
こころの健康について講話やその他事業を行うことや心の健康づくりのちらし配布等で町民全体の啓蒙ができた。		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
ストレス社会において、心の健康づくりは今後も重要な課題であり、今後も他の事業との組み合わせ等と整合性を図りながら事業を実施する。		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止